

丸山湿原～宝塚西谷の森公園 自然観察会のご案内

観察委員会

- ・丸山湿原は兵庫県下随一の面積と生物多様性を誇る湧水湿原で、湿原特有の様々な生き物が見られ、県教委指定天然記念物になっています。
- ・宝塚西谷の森公園は、西谷地区に残された自然を生かした里地里山公園で、水辺や湿地・森林に生息する動植物を観察できます。
- ・道場駅から、丸山湿原に行き、あと西谷の森公園内を観察し、バスで宝塚または武田尾へ帰ります。
- ・バスの定員都合上、2グループに分けて、先発組は9：30、後発組は10：00集合とします。

1. 期日 9月8日（金）

前日17時発表の気象庁天気予報で「兵庫南」の当日午前または午後の降水確率が50%以上で中止

2. 集合場所・時刻

JR道場駅	先発組	9時30分
	後発組	10時00分

3. スケジュール（概略）

3班・4班（先発組）		1班・2班（後発組）
9:30	道場駅集合	10:00
12:00	第一湿原西分岐	12:30
12:20～12:50	第一湿原観察所（昼食）	12:50～13:20
14:00～15:10	西谷の森公園観察	14:30～15:40
15:28	「西谷の森公園口」発バス乗車 （宝塚行き）	15:59 （JR武田尾行き）

4. 装備・所持品等

昼食、飲料、ルーペ、双眼鏡、図鑑、雨具、ストック等。

水分は多めにご持参下さい。（最低でも1,000cc）西谷の森公園には自販機があります。

5. 添付資料

エクセルシート2：観察コース地図

エクセルシート3：丸山湿原、西谷の森公園の植物

エクセルシート4：帰りのバス時刻表

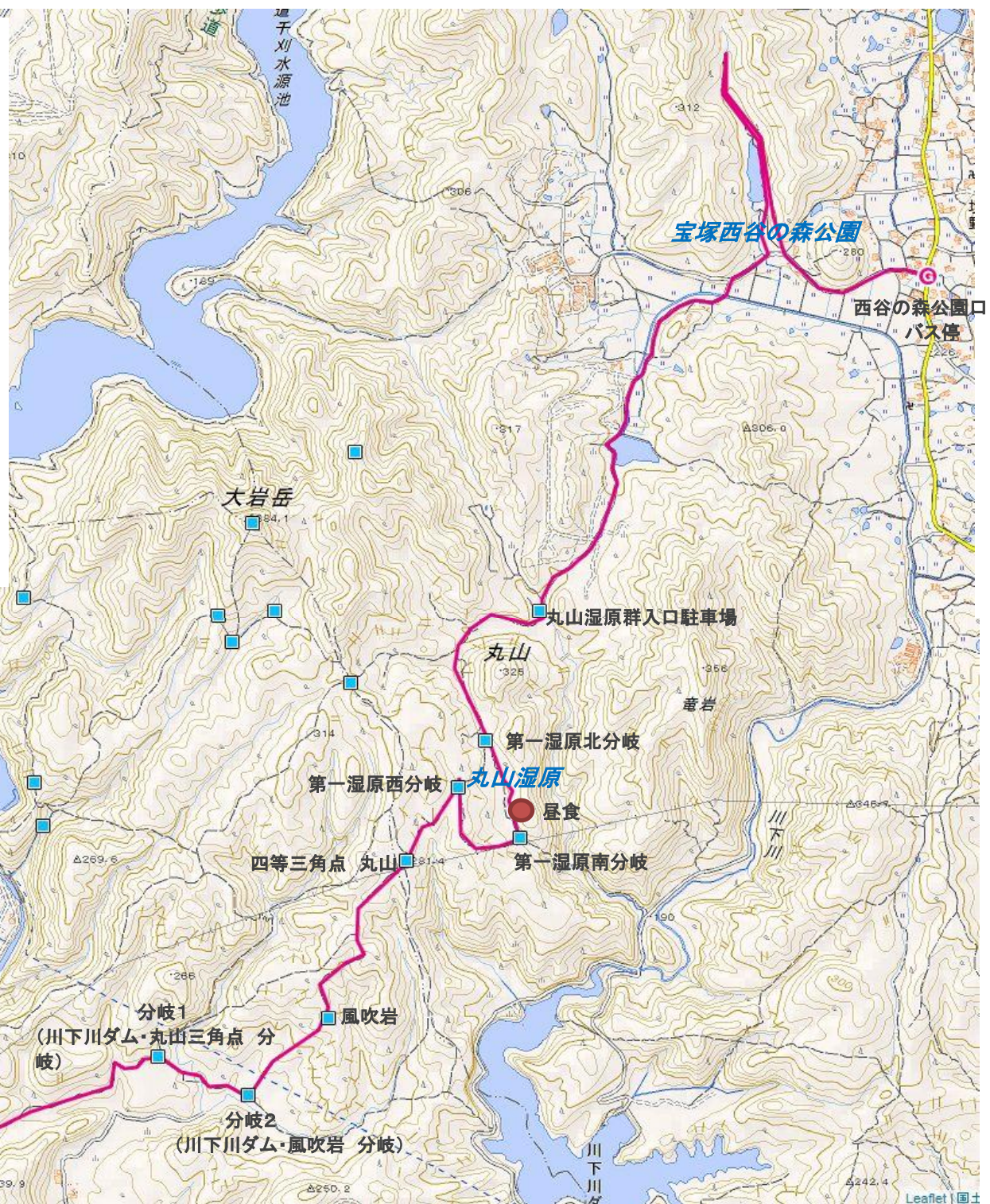
エクセルシート5：植物一覧

時間スケジュール

930	道場駅集合	
	10	
940	出発	
	70	2.8km
1050	分岐1	
	60	1.5km
1200	第1湿原西分岐	
	20	0.5km
1220	昼食場	
	30	
1250	出発	
	70	2.6km
1400	公園着	公園まで7.4km
	70	1.4km
1510	公園出発	
	8	0.6km
1518	バス停着	
	10	
1528	バス出発	

10:00

15:59



西谷の森公園口発バス時刻

JR時刻

	公園 発時刻	バス 発時刻	所要 (分)	行先	着時刻	料金 (円)
9:30組	14:42	14:57	13	JR武田尾	15:10	330
	15:13	15:28	40	宝塚	16:08	570
10:00組	15:46	15:59	13	JR武田尾	16:12	330
	16:14	16:29	24	JR武田尾(切畑経由)	16:53	330

武田尾	宝塚
15:16	15:24
16:14	16:22
16:29	16:37
16:59	17:07

西谷の森公園⇒西谷の森公園口バス停・600m・8分

JR料金:200円

時間スケジュール

930	道場駅集合		10:00
	10		
940	出発		
	70	2.8km	
1050	分岐1		
	60	1.5km	
1200	第1湿原西分岐		
	20	0.5km	
1220	昼食場		
	30		
1250	出発		
	70	2.6km	
1400	公園着	公園まで7.4km	
	70	1.4km	
1510	公園出発		
	8	0.6km	
1518	バス停着		15:59
	10		
1528	バス出発		

丸山湿原の植物

丸山湿原群の植物群落

丸山湿原群に成立する植物群落は、イヌノハナヒゲ群集、ヌマガヤ群落、イヌツゲ群落の3群落に大きく分けることができます。

湿原中央部の表土がみえる湿潤な立地には草丈の低いイヌノハナヒゲ群集がみられます。サギソウ、トキソウ、ミミカキグサ、ミカヅキグサ、モウセンゴケなどの湿原を代表する種がこの群落の構成種です。

一方、土砂の堆積した過湿な立地にはヌマガヤ群落が成立しています。イヌノハナヒゲ群集の周辺部や湿原内部にパッチ状に分布し、カキランやミズギボウシ、サワヒヨドリなどの草丈の高い美しい花がみられます。

また、ヌマガヤ群落のさらに外側、湿原の周縁部には、オオミズゴケのほかアカマツやイソノキ、アリマコスズなどの木本類を多く含んだイヌツゲ群落がみられます。

植物群落として、兵庫県版レッドデータブック（貴重性が最も高い）及び、生態系として兵庫県版レッドリストのAランク（貴重性の程度が最も高い）に指定されています。



イヌノハナヒゲ群集



ヌマガヤ群落

丸山湿原群の生き物たち



ヒメタイコウチ

カメムシ目

植物の根際、苔や落ち葉の下にいます。小動物を捕まえ、口を突き刺し体液を吸います。



ミミカキグサ

タヌキモ科

地中には虫を捕まえるための袋があります。花が散ったあとに残るがくの形と大きさが耳かきに似ています。



ハッチョウトンボ

トンボ目

体長2cmほどの日本で一番小さなトンボです。オスは成熟すると真っ赤になります。



モウセンゴケ

モウセンゴケ科

葉の赤い腺毛から出る粘液で虫を捕えます。群生すると生地の赤い「毛氈（もうせん）」に似ています。



サギソウ

ラン科

花の姿が美しく白いサギが翼を広げて飛ぶ様子をみたとされたことが名前の由来です。



トキソウ

ラン科

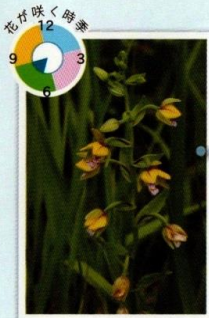
花色は薄いピンク色で、トキ（朱鷺）の羽色に似ています。



オオミズゴケ

ミズゴケ科

保水力があり、握りしめると水がしたります。



カキラン

ラン科

柿色の5枚の花弁に抱かれるように、黄色や紅紫の斑紋が入った美しい唇弁があります。



アリマコスズ

イネ科

草丈の低い笹で、茎を巻く皮にはピロッド状の毛が密生します。

西谷の森公園の植物

★ 兵庫県版 レッドデータブックに掲載されていて当公園で観察できる植物

兵庫県では、絶滅の危機にある貴重な野生生物、地形、地質、自然景観などを保全し、生物多様性を確保するため、平成7年に他県に先駆けて、「兵庫の貴重な自然 ―兵庫県版レッドデータブック―」を作成し、その後2010年に改訂された。

<兵庫県 農政環境部 環境創造局 自然環境課> ...インターネット資料より



B: コガマ



B: サギソウ



C: アギナシ



C: アリマガミ



C: オケラ



C: カキラン



C: キンラン



C: テイショウソウ



C: ハナショウブ



C: ミヤコザミ



要調査: シソバツナミ

ランク	植物名
B	コガマ
B	サギソウ
C	アギナシ
C	アリマガミ
C	オケラ
C	カキラン
C	キンラン
C	テイショウソウ
C	ノハナショウブ
C	ミヤコザミ
要調査	シソバツナミ

< 絶滅危惧種ランクの説明 >

Aランク...絶滅の危機に瀕している種など、緊急の保全対策、厳重な保全対策が必要な種

Bランク...絶滅の危機が増大している種など、極力生息環境、自生地などの保全が必要な種

Cランク...存続基盤が脆弱な種。極力生息環境、自生地などの保全が必要な種

要調査種...生息・生育の実態がほとんどわからないことなどにより、現在の知見では貴重種となる可能性あり



7~9月 掲載件数 154

1	アオハダ	25	オケラ	49	キツネノボタン(ケ)	73	センブリ	97	ヌスビトハギ	121	フジウツギ(フサ)	145	ヤマハッカ
2	アカバナユウゲショウ	26	オトギリソウ	50	キツネノマゴ	74	センボンヤリ	98	ヌスビトハギ(アレチ)	122	ブタナ	146	ヤマボウシ
3	アキチヨウジ	27	オミナエシ	51	ギボウシ(ミズ)	75	ソヨゴ	99	ネジキ	123	ヘクソカズラ	147	ヤマボクチ
4	アギナシ	28	オランダミナグサ	52	クサネム	76	ダイコンソウ	100	ネジバナ	124	ベニバナボロギク	148	ヤマボクチ(キクバ)
5	アキノタムラソウ	29	カエデ(ウリ)	53	クロモジ	77	タカサブロウ	101	ノギラン	125	ヘビイチゴ	149	ユリ(ササユリ)
6	アキノノゲシ	30	ガガブタ	54	ゲンノショウコ(赤紫)	78	タデ(イヌ)	102	ノゲシ	126	ヘラオモダカ	150	ヨウシュヤマゴボウ
7	アザミ(キセル)	31	カキノキ	55	コウゾリナ	79	タムラソウ	103	ノササゲ	127	ホオズキ	151	リョウブ
8	アザミ(ノ)	32	カキラン	56	コウヤボウキ	80	タンポポ(セイヨウ)	104	ハエドクソウ	128	マツヨイグサ(メ)	152	リンドウ(ツル)
9	アジサイ	33	カタバミ	57	コスモス	81	チチコグサモドキ	105	ハギ(ツクシ)	129	ママコナ(ツシマ)	153	ワラビ
10	アジサイ(コ)	34	カナビキソウ	58	コナスビ	82	ツメクサ(アカ)	106	ハギ(ネコ)	130	ミカヅキグサ	154	ワレモコウ
11	イソノキ	35	ガマ	59	コムラサキ	83	ツメクサ(シロ)	107	ハギ(ヤマ)	131	ミズヒキ		
12	イタドリ(♂)	36	ガマ(コ)	60	サイヨウシャジン	84	ツユクサ	108	ハキダメギク	132	ミズヒキ(キン)		
13	イチゴ(クマ)	37	ガマ(ヒメガマ)	61	サギソウ	85	ツリガネニンジン	109	ハコベ(ウシ)	133	ミゾソバ		
14	イヌコウジュ	38	ガマズミ	62	サルトリイバラ	86	テイショウソウ	110	ハナガサモドキ	134	ミソハギ		
15	イヌザンショウ	39	ガマズミ(コバナ)	63	サワギキョウ	87	トウバナ	111	ハハコグサ	135	ミカキグサ(ヒメ)		
16	イヌホウズキ(アメリカ)	40	ガマズミ(ミヤマ)	64	サワヒヨドリ	88	ドクダミ	112	バラ(テリハノイ)	136	ミヤコアザミ		
17	イボクサ	41	カマツカ	65	シソバツナミソウ	89	トラノオ(オカ)	113	バラ(ノイ)	137	モシイチゴ(ナガバ)		
18	ウツボグサ	42	ガンクビソウ	66	ショウブ(ノハナ)	90	トラノオ(ヌマ)	114	ヒガンバナ	138	ヤハズソウ		
19	ウド	43	ガンクビソウ(サジ)	67	シライトソウ	91	ナデシコ(カワラ)	115	ヒメジョオン	139	ヤブガラシ		
20	ウメバチソウ	44	ガンピ	68	シロイヌノヒゲ	92	ナルコユリ(ミヤマ)	116	ヒメオウギズイセン	140	ヤブジラミ		
21	ウメモドキ	45	ガンピ(キ)	69	シロネ(ヒメ)	93	ナワシロイチゴ	117	ヒヨドリジョウゴ	141	ヤブツバキ		
22	エゴノキ	46	キキョウ	70	スイレン	94	ナンキンハゼ	118	ヒヨドリバナ	142	ヤブマメ		
23	オオウラジロノキ	47	キク(サワシロギク)	71	ススキ	95	ニガナ	119	フキ(フキノトウ)	143	ヤブムラサキ		
24	オオニシキソウ	48	キク(ヤマシロイナカ)	72	センニンソウ	96	ニワゼキショウ	120	フジ(ナツ)	144	ヤマジノホトギス		

